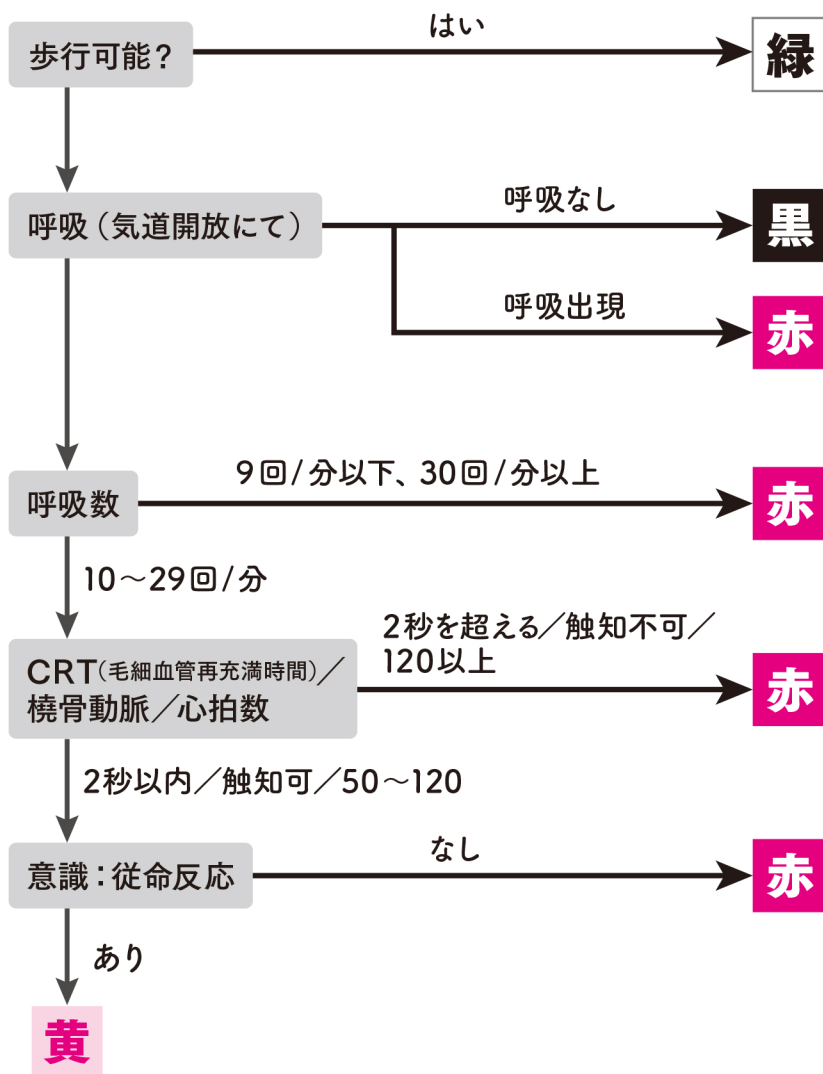


トライアージ判断用カード

一次トライアージ ■ START 式（ふるい分け）トライアージ



（日本DMAT資料を参考に作成）

二次トリアージ ■■■ 並び替え／順位づけトリアージ

赤：緊急（最優先）治療群（Ⅰ）

第1段階：生理学的評価

意識：JCS2桁以上
呼吸：9回/分以下、30回/分以上
脈拍：120/分以上、50/分未満
血圧：収縮期血圧90mmHg未満、
200mmHg以上
SpO₂：90%未満
その他：ショック症状
低体温（35度以下）

第2段階：解剖学的評価

開放性頭蓋骨陥没骨折
外頸静脈の著しい怒張
頸部または胸部の皮下気腫
胸郭動揺、フレイルチェスト
開放性気胸
腹部膨隆、腹壁緊張
骨盤骨折（骨盤動揺、圧痛、下肢長差）
両側大腿骨骨折
四肢切断
四肢麻痺
穿痛性外傷
デグロービング損傷
15%以上の熱傷、顔面気道熱傷合併

黄：準緊急（待機的）治療群（Ⅱ）

評価など

傷病状態および病態

受傷機転

体幹部の挟圧
1肢以上の挟圧（4時間以上）
爆発
高所墜落
異常温度環境
有毒ガス発生
汚染（放射性物質、生物剤、化学剤による災害：NBC）

- * 災害時要配慮者（小児、女性、高齢者、妊婦、基礎疾患のある傷病者、旅行者〔外国人〕）は、必要に応じて、余裕があれば準緊急（待機的）治療群（Ⅱ）に分類する。
- * 受傷機転で重症の可能性があれば、一見軽症でも準緊急（待機的）治療群（Ⅱ）以上に分類する。